

臨時レポート

ブラジル：政策金利を0.75%引き下げ3.0%に

HSBC投信株式会社

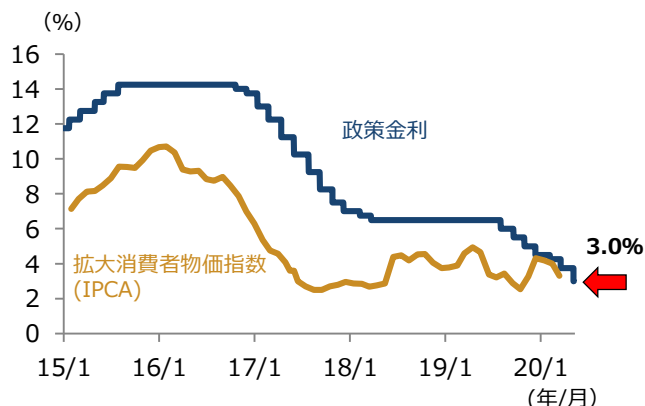
2020年5月7日

0.75%の利下げを決定

- ◆ ブラジル中央銀行は5月6日（水）の政策会合で、政策金利を0.75%引き下げ、過去最低の3.0%としました。利下げは7会合連続。利下げ幅は市場予想（0.5%）を上回りました。

図表 政策金利とインフレ率の推移

(2015年1月1日～2020年5月6日)



注：インフレ率は拡大消費者物価指数(IPCA)の前年同月比、2020年3月まで

出所：リフィニティブのデータをもとにHSBC投信が作成

- ◆ 中央銀行は声明で「新型コロナウイルスは世界経済の成長の著しい鈍化や商品、資産価格の下落をもたらした」と強調しました。また、緩和余地は限られるとしながらも、「次回の会合では、今回の利下げ幅（0.75%）を超えない程度の調整を行う可能性がある」として追加利下げを示唆しました。
- ◆ ブラジルでは新型コロナウイルスの感染が加速しており、WHOによれば5月6日現在の累積感染者数は107,780人、死者数は7,321人に達しています。感染対策として経済活動が制限されており、景気への影響が懸念されています。

- ◆ ブラジルの経済見通しは大幅に悪化しており、中央銀行が集計する現地エコノミストの予想（4月30日時点）では、2020年の実質GDP成長率は-3.8%と大幅な景気の落ち込みが見込まれています（ただし2021年の成長率は+3.2%と大幅な回復を予想）。
- ◆ なお、今回の利下げは、新型コロナウイルスによる国内経済への影響を和らげることを目的としたものですが、インフレ率の落ち着きも利下げを後押ししています。拡大消費者物価指数（IPCA）は2月の前年同月比+4.0%から3月は+3.3%へと低下し、中央銀行のインフレ目標圏（4.0%±1.5%）の中央値を下回っています。

当社の見方

- ◆ ブラジルの金融市場は、今後も新型コロナウイルスの世界および国内の感染状況を巡り不安定な動きを続ける可能性があります。
- ◆ しかしながら、中長期的には、当社ではブラジル株式・債券を引き続き有望視しています。景気は後退しているものの、今年後半には底入れし、2021年に向けて回復局面に入ることが見込まれ、それに伴う企業収益の改善が株式市場を下支えすると見込まれます。最近の株式のバリュエーションの著しい改善にも注目しています。
- ◆ 一方、債券市場は、相対的に依然高い利回り、インフレ率の低位安定がサポート要因になると考えます。財政は新型コロナウイルス対策による歳出増で短期的には悪化が見込まれますが、中長期的には年金制度改革などの構造改革による収支の改善が期待されます。

留意点

【当資料に関する留意点】

- ◆ 当資料は、HSBC投信株式会社（以下、当社）が投資者の皆さまへの情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品の売買、金融商品取引契約の締結に係わる推奨・勧誘を目的とするものではありません。
- ◆ 当資料は信頼に足ると判断した情報に基づき作成していますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また、データ等は過去の実績あるいは予想を示したものであり、将来の成果を示唆するものではありません。
- ◆ 当資料の記載内容等は作成時点のものであり、今後変更されることがあります。
- ◆ 当社は、当資料に含まれている情報について更新する義務を一切負いません。

<個人投資家の皆さま>

投資信託に係わるリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象としており、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動し損失が生じる可能性があります。従いまして、投資元本が保証されているものではありません。投資信託は、預金または保険契約ではなく、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関でご購入の投資信託は投資者保護基金の保護の対象ではありません。購入の申込みにあたりましては「投資信託説明書（交付目論見書）」および「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」を販売会社からお受け取りの上、十分にその内容をご確認いただきご自身でご判断ください。

投資信託に係わる費用について

購入時に直接ご負担いただく費用	購入時手数料 上限3.85%（税込）
換金時に直接ご負担いただく費用	信託財産留保額 上限0.5%
投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用	運用管理費用（信託報酬） 上限年2.20%（税込）
その他費用	上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。「投資信託説明書（交付目論見書）」、「契約締結前交付書面（目論見書補完書面等）」等でご確認ください。

- ◆ 上記に記載のリスクや費用につきましては、一般的な投資信託を想定しております。
- ◆ 費用の料率につきましては、HSBC投信株式会社が運用するすべての投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。
- ◆ 投資信託に係るリスクや費用はそれぞれの投資信託により異なりますので、ご投資される際には、かならず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

HSBC投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第308号

加入協会 一般社団法人投資信託協会/一般社団法人日本投資顧問業協会/日本証券業協会



ホームページ

www.assetmanagement.hsbc.co.jp



電話番号 03-3548-5690

（受付時間は営業日の午前9時～午後5時）

この資料は情報提供を目的として作成したものであり、特定の商品の投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資判断の最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。

金融商品取引法に基づきお客様にご留意いただきたい事項を以下に記載させていただきます。

むさし証券の概要

商号等：むさし証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第105号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

リスクについて

国内外の金融商品取引所に上場されている有価証券(上場有価証券等)の売買等に当たっては、株式相場、金利水準等の変動や、投資信託、投資証券、受益証券発行信託の受益証券等の裏付けとなっている株式、債券、投資信託、不動産、商品等(裏付け資産)の価格や評価額の変動に伴い、上場有価証券等の価格等が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

◎ 上場有価証券等の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合や、裏付け資産の発行者等の業務や財産の状況等に変化が生じた場合、上場有価証券等の価格が変動することによって損失が生じるおそれがあります。

◎ 新株予約権、取得請求権等が付された上場有価証券等については、これらの権利を行使できる期間に制限がありますのでご注意ください。

◎ 上場有価証券等が外国証券である場合、為替相場(円貨と外貨の交換比率)が変化することにより、為替相場が円高になる過程では外国証券を円貨換算した価値は下落し、逆に円安になる過程では外国証券を円貨換算した価値は上昇することになります。したがって、為替相場の状況によっては為替差損が生じるおそれがあります。

※ 裏付け資産が、投資信託、投資証券、預託証券、受益証券発行信託の受益証券等である場合には、その最終的な裏付け資産を含みます。

※ 新規公開株式、新規公開の投資証券及び非上場債券等についても、上記と同様のリスクがあります。

手数料等諸費用について

当社取り扱いの商品等にご投資いただく場合

各商品毎の所定の手数料をご負担いただく場合がありますが、商品毎に異なるため、ここでは表示することができません。

また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

投資信託につきましては、手数料の他、信託報酬等・その他の費用(監査費用、運営・管理費用等)等を御負担いただきますが、これらの費用等は、事前に計算できませんので表示しておりません。

当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客さま向け資料等をよくお読みください。

【広告審査済】